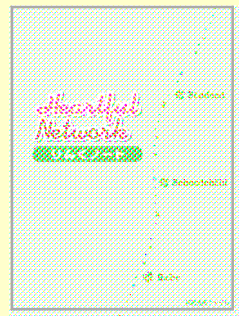


# 「子ども理解」のために

県内の市町村の中には、子どもの育ちの様子を詳しく記入できるファイルを作成しているところがあります。



(橿原市)



(五條市)



(大和郡山市)

それらを活用することでより一層詳しく子どもの様子を把握できます。

まさに、個別の教育支援計画や個別の指導計画の原型となるものといえます。

(橿原市、大和郡山市は市HPからダウンロードできます。)

共通の形式で記入できるので、子どもたちの様子を把握したり、共通理解したりしやすくなりました。

奈良県版は学校教育課HPからダウンロードできます。  
<http://www.pref.nara.jp/secure/56279/iep.xls>



日々の営みだけでなく、将来を見据えて考えることで、支援のあり方を保護者と共有することができます。そのことで、安心して教育活動に取り組むことができます。

夏の相談会で活用するため、保護者と一緒に記入しました。おかげで子どもを共通の視点で見られるようになりました。

## 育ちをつなぐ・支援を広げる

## 3 あゆみ

【相談の進め方】

① 出会い  
 受付面談 **スタートアップシート I** 保護者が記入 7ページ

② 実践把握  
 就学にあたっての不安や悩みに寄り添いながら、「子ども理解」を深めます。  
 そうですね。それはご心配だったでしょうね。これからのことは、一緒に考えていきましょう。お子さんの様子を、詳しく教えていただけますか。  
 ★スタートアップシート II-A 保護者が記入 8ページ参照  
 一信頼関係の構築～ 何度も出会い、継続した相談が必要です。  
 一情報の共有～  
 ○○さんは、小さいときは□□が苦手だったけれど、最近は大丈夫になるようになってきましたね。さらに、☆☆のようなことをしてみたらどうでしょう。  
 ※ 園(所)での現在の様子だけでなく、保健師や臨床心理士からの情報(小さい頃の様子など)も大切にしましょう。  
 ★スタートアップシート II-B 園(所)の担当が記入 8ページ参照

③ 目標の設定  
 夏の相談会、協議の上、1枚のシートにまとめて共有します。

④ 立てを考える  
 ★「個別の教育支援計画(案)」の作成  
 これまでの相談内容をまとめ、作成します。  
 また、少し不安や迷いはありますが、子どものために、前へ進むことにします。これからもよろしくお願ひします。

相談の中で得た個人情報(作成した各シート)は、関係者間で共有しましょう。

## 「個別の教育支援計画」例

<p>1 プロフィール (幼児用)</p> <p>氏名: _____ 性別: 男・女 _____ 生年月日: _____ 住所: _____</p> <p>保護者氏名: _____ 電話番号: _____</p>	<p>2 個人の記録表 (幼児用)</p> <p>氏名: _____ 性別: 男・女 _____ 生年月日: _____</p> <p>相談内容(相談内容の記入欄): _____</p>	<p>3 支援の計画 (小学生以降の児童に適用)</p> <p>氏名: _____ 性別: 男・女 _____ 生年月日: _____</p> <p>支援の計画(支援の計画の記入欄): _____</p>
--	---	--

(奈良市)

## 就学相談に関する保護者への案内例

新1年生になるお子さんの教育相談を実施します

☆ 入学にあたっての教育相談 ☆

来年4月から小学校に入学されるお子さん(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)を対象に、教育相談を実施します。小学校入学にあたって、心配されていること、また、不安に思っておられることなどについてご相談ください。日程・場所は次のとおりです。

日程: 8月1日、8月2日、10月1日、10月2日

就学に係る教育相談の流れ

7月1日付「町から町へ」に掲載

保育園・所、幼稚園、小学校 他 → 相談 → 保護者

教育相談申込み 7月～  
 住所・氏名・生年月日  
 相談の概要

天理市教育委員会  
 学校教育課 〇〇-〇〇〇〇 (内線〇〇〇)

8月は新1年生のお子様が対象となります。 8月、10月

天理市就学指導委員、事務局、保護者、本人、担任

教育相談 (保護者用) 発達検査等の結果及び診断書、母子手帳、療育手帳、お子様の作品 等

教育相談 (最終確認) 12月

就学指導委員会  
 天理市教育委員会 学校教育課 (天理市)

今までの支援内容を再確認できました。保護者と連携して作成したので、就学先への引き継ぎ資料として大いに役立ちました。

